

同窓会長  
源善二郎

窓口清

## ご挨拶

## ばくよ

中津南高等学校 同窓会会員

ご挨拶  
母校近況をかねて

先輩方の前で日頃の活動の一端を披露する機会を得て、在校生も本校の伝統と同窓会の絆の強さを肌で感じることができたようになります。また、この「つどい」を機会に母校生徒のために、昨年、昨年に引き続き貴重な寄付もいただいており、この間の当番回生の方々に改めてお礼申し上げる次第です。

り、野球部が夏の全国大会予選で25年ぶりのベスト8に入り、全校応援のもと選手も大いに活躍し街の話題になるなど、学習と部活動の両立に日々努力してきた成果を出してきました。

編集・発行  
大分県立中津南高等学校同窓会事務局/中津市高畑2093番地  
TEL (0979) 22 - 0224  
FAX (0979) 23 - 4678  
<http://www.minamikou.net/>  
印刷/高橋印刷所

いました。そして、お疲れ様でした。

次に、「糸」をテーマとしました今年の同窓のつどいは、9月30日土曜日の17時30分から中津駅前のヴィラルーチェにおきまして当番幹事高校35回生の皆さんのが尽力により盛大に開催されました。美味しいお酒、それに昨年美味いお酒、それに今年もよい残りわずかとなつて参りましたが、同窓の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

師走を迎え、今年もよい残りわずかとなつて参りましたが、同窓の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

最初に、7月の九州北部集中豪雨により被災された関係者の皆様に心からお見舞い申し上げます。一日も早い復興を心から祈念致します。

さて、今年の総会は、去る6月24日にグランプラザ中津ホテルにおいて開催され、昨年度の会務・決算・監査報告の後、今年度の会務計画案・予算案が審議され無事に承認されました。

また、14年間同窓会を支えてこられた八崎先生が選任されました。八崎先生のこれまでのご苦労に対しても心から感謝致します。八崎先生、長い間、本当にありがとうございました。

八崎先生のこれまでのご苦労に対する心から感謝致しまします。八崎先生、長い間、本当にありがとうございました。



校長 高畑一郎



平成29年度 母校近況

る講師を招いての講演や企業や病院・薬局等での研修、大学と連携したイングリッシュセミナー、カナダでの短期海外留学研修など、キャラクター教育の充実やグローバル人材の育成に取り組み、高い進路意識と学ぶ意欲、探求力、語学力を育む実践を進めています。校訓の「礼儀、誠実・進取・向上」の具現化をめざして、故郷中津はもとより我が国や世界で活躍する人材としてふさわしい資質や能力を伸ばせるよう、本校教育の充実と発展に一層尽力していくたいと思います。

窓口の益々のご隆盛と会員の皆様のご健勝を祈念いたしました。



校長 高畑一郎



平成29年度 母校近況

もとより我が国や世界で活躍する人材としてふさわしい資質や能力を伸ばせるよう、本校教育の充実と発展に一層尽力していくたいと思います。

窓口の益々のご隆盛と会員の皆様のご健勝を祈念いたしました。

校庭の木々もすっかり色づき、落葉と朝晩の冷え込みに晚秋の訪れを感じる季節になつてまいりました。

同窓会の皆様には平素より本校の教育に対してご理解・ご支援をいただきております。この今後ますますのご健勝とご活躍、そしてまた、ご多幸を心からご祈念申し上げます。

同窓会の皆様が集い、盛大で活気のある素晴らしい会となり、同窓生の歴史ある母校への愛着と矜持の強さを伺うことができました。「同窓のつどい」では、吹奏楽部が

年会費払込用紙を同封させていただきますので、今年も同窓会の財政難を考慮していただき、同窓生皆様のご理解とご協力をお願い申し上げる次第です。

◎五万円  
(高35回生一同  
代表 向笠 浩貴様)

◎三万円  
(学校訪問四回生一同より)

## 寄付御礼

## 同窓会主要行事予定

平成30年度

総会

とき 平成30年6月30日(土)

ところ グランプラザ中津ホテル

出席者 役員・理事

とき 平成30年9月29日(土)

幹事 高校36回生

## 役員改選

(平成29年6月24日総会)

役職名	氏名	回生
名誉会長	長野耕作	高1
名誉会長	和田仁人	高14
顧問	西義一郎	高4
会長	清源善二郎	高24
副会長	神本多貴子	高25
副会長	大倉喜代美	高29
副会長	小南弘	高30
副会長	橋本一浩	高31
副会長	苅北由美	高34
副会長	大下洋志	高35
副会長	原和範	高35
監事	熊塙御堂宏實	高17
監事	窪田章八郎	高20
○副会長(PTA会長)	新居博	高40
副会長(校長)	高畑一郎	
○事務局長	大島正一郎	高24
【退任】		○: 新任
副会長(PTA会長)	三郎丸裕司	高33
事務局長	八崎増美	高17

## 事務局

庶務担当(教諭)	辻寛文	高37
会計・庶務担当	盛永佳代	

## 平成29年度 同窓会年会費 納入のお願い

なお、本年度「同窓のつどい」参加者の中で、既に納入済の方につきましては、行き違いでですので何卒ご容赦ください。

出費ご多端の折ですが、左記により納入方よろしくお願ひいたします。

納入方法  
同封の郵便局の払込票を使用(払込料金は同窓会負担)

年会費  
3,000円

納入期限  
平成30年1月29日(月)

平成 29 年度

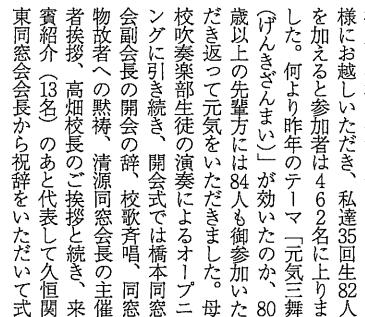
## 「同窓のつどい」に感謝

高校 35 回生実行委員長

向 笠 浩貴

例年より一週間早い 9 月 30 日 (土) でしたが、平成 29 年度「同窓のつどい」を無事開催することができました。この紙面をお借りして、当番幹事 35 回生から同窓会員の皆様方並びにご協力いただいたに多くの皆様方に心よりお礼申し上げます。

私達は昨年の「同窓のつどい」終了後 11 月 23 日に 34 回生の先輩方から引き継ぎを受け、本格的に当番幹事の任务をスタートさせました。まずは組織作業をスタートさせました。次に組織を作り、12 人の頼れる仲間を実行委員会選出され運営企画・広告協賛・事務の部会に振り分けました。商売をしている方が多くて活気がある 34 回生に比べ、公務員が多く地味な私達ですが、救いは母校に関わりを持っている人間が多くて、特に同窓会副会長 2 人と数年前まで母校に勤務していく同窓会の事務局をしていた教員 1 人を中心核に据えることができたことでした。



## 4回生(昭和27年卒)母校来訪

### われらが中津南高栄えあれ!

小澤 治之

漢詩に「年年歲歲花相似 歲歲年年人不同」というのがあるが、名前は同じでも卒業して六十年ぶりの母校の正門は他所の顔であった。でも我が母校の名は、大分県立中津南高等学校である。今日の母校訪問は「第 41 回中津南高 4 回生中津地区同期会」のエキスカーションでもある。校門を入ると四階建ての建物が目に飛び込んで来た。頭の中に描いた卒業した時のイメージとまるで違う。第一あの大きなユーカリの巨木がない。代わりに中庭にあった蘇鉄の大株が植えかえられて健在である。丁度庭師が来て剪定作業の最中であった。刈り取られた枝の葉の表面が、秋の日を浴びて艶々として栄養の良さを感じ老木も大事にされているらしい。教頭先生の先導で建物内を見てまわる。廊下がきれいに拭きこまれ気持ちいい。私事であるが息子の学校では業者に清掃を依頼していたと聞いていたので、その旨尋ねたところ、生徒の雑巾かけによるものとのこと。先生の薰陶によるものと感心。授業中の教室を廊下から窓越しに覗く。担任に女性の先生が多いようだ。生徒数が少ない印象なので、問うたところ、1 クラス平均 40 名、男女比半々程のこと。勉学の環境は整っていると見た。

その後、当時 2 段はおろか 3 段飛びに昇り降りしていた階段を息を切らして 4 階まで上がり、窓の外を眺めると…夏の日に涼をとった南校舎の脇に日陰を作っていた「柳」の大木がない。遠くに目を遣れば、当時県下唯一と云われたバスケット部に在籍して休みの日でもお世話になった木造の体育館や池中康雄先生の雄姿が目に浮かぶ 400 メートルトラックを持つ大きなグラウンドなどなくなっている。入学当初、森山・竹本ペアに憧れて草取り、ローラー引きやボール拾いなど…恨み? のテニスコートや、体育館脇の陸上部々室や体操用具置き場や、グラウンド東側にあった図書館、相撲の土俵等々…当時の風景が走馬灯のように思い出されて感慨もしきり。代わりに自転車置き場に通学用自転車が満杯で並んでいた。通学風景も當時と随分変わったことだろう。

最後に校長室隣の応接室に案内されて歴代校長の写真を順に拝見しながら時の移りを感じたことだった。母校訪問の記念に応接室内に掲げられた「一以貫之」の額を背景に集合写真を撮って戴いた。今回の母校訪問は我々の昔を思い比べ隔世の感であったが、伝統は今なお生き文武両道の進学校、益々の発展を期待するものである。われらが中津南高栄えあれ!



一以貫之額前にて

### 花今開く花今開く我が母校

宇梶 滋

11 月 7 日、木造だった校舎が、今の様な立派な鉄筋コンクリート建てになってしまった母校訪問。数年前に今回と同様に同期会時訪問した時に比べ四階建てに、そして講堂も完成し又一段とリップバードになった我が母校! 授業中にお邪魔した事をお詫びしたい。

鉄扉の校門を入り棕櫚が迎えてくれる。心がアツチに飛び、こっちに返り。

典を終しました。

引き続いでの懇親会は、実行委員長挨拶のあと謡曲のご披露並びに乾杯のご発声を中 49 回生の竹内昭典様より頂戴して開宴しました。今年の

「同窓のつどい」では同窓の世代を

私達が昭和 39 年東京オリンピックの年

の生まれもあるので、次回東京オリ

ンピック招致委員だった瀧川クリステ

ルさんよろしく「お・も・て・な・し

でした」と考えました。実行委員会は月

に一度、回を重ねる毎に方向性も定ま

り、旧制中津中学から中津南高に至る

同窓の世代を超えた絆を感じていただ

きましたく、テーマを「絆・すばらしき出

会いに感謝」としました。そしてテ

マに沿った記念品を制定し、アトラク

ションの計画を練り、おもてなしの一

環として皆食事を試食し少々細か過

ぎると思える程の注文を付けたりし

て、準備を重ね本番に臨みました。

私は「一つはアーラクション

での音楽の共演です。オーピニング

での在校生吹奏楽部の演奏に始ま

り、中ほどでは音楽を生業としてい

る同級生が率いる樂団によるエジプ

ト音楽とベリーダンスのプロフェッ

ショナルのショーケースを観ていただきま

した。ジャンルこそ違え世代を超

えた音楽での絆を感じただけたの

ではないかと思います。

美味しいお酒を開んで 1 年ぶりに

旧交を温めていたいた「同窓のつ

どい」ではありましたが終宴は近づ

き、来年度当番幹事の 36 回生実行委

員長佐矢野義博君の決意表明のあ

と、4 回生権原巧様の音頭による万

歳三唱、苅北同窓会副会長の閉会の

辞をもって終了しました。お見送り

の時には「ショーケースは良かつたよ」と

か料理が美味しかったよとか言つ

たいだとき一年間の苦労が一気に

報われた思いが致しました。ありがとうございました。それでは皆さん

また来年お会いしましょう。

シンボルだったユーカリは、昭和 36 年の火災時焼失し、切り倒されたと聞く。この樹は火に強い筈だったのに、当時の生物の先生のご判断もあつたのだろうか。

運動場のもう一つのシンボルの柳の樹も、屏の役を果たしてポプラ並木ももう今は無い。

授業中は黒板よりも、窓の外のこの二種の木を眺めていた時間の方が、ハルカに長かったのだ。授業中この窓から度々トンズラして、ポプラ並木の間を抜け、カンコロ餅やバラ売りの煙草を買いに走った猛者もいたつけ。

運動場のフールドの縁は、主にクローバーだったか一四ツ葉を探す程ロマンチックな心情は、男の子には無かった? 季節外で今日は土色のフィールドのみ。

青々としたプールは当時まだ無く、山国川に丸太を組みスタート台とした水泳大会、男子は透けて見えはしないかと気になった越中フンドシ、期待した女生徒はグラウンドでの運動時と同じブルマーを着用で、ガッカリしたのは私だけでは無かったヨ。不 $\rightarrow$ ○△君。

放課後の部活へ野球、テニス、バレーボール、サッカー、相撲、陸上が入り乱れて練習に励んでいた状景一体育館あり、広いグラウンド、フィールドありの高校は、県内では他に見られない設備を有していたわが母校。

中学から続いて同じ校舎でベンガクに励んだ内には、想い出深い先生の方々も居られます。つけられたアダナは決してさげすむものではなく、気高く、楽しく、上級生から引継いでオヨビしたものが多くあります。

カボチャ、ヴァイオリン、ロング、アラシ、キンチャ、総絃(そのまゝ)、万ちゃん、キャット、チャップリン、信國(そのまゝ)、ガニ etc.

4 期生～それにもしても他期生に見られない多くのハジメテな事を体験した我が仲間です。

中学校に入学以来高校 2 年生はずっと下級生の居ない学校生活でした。

中津中に入学、学校の新制度にあたり、新制の名がつく事が多くあり、この時から下級生そのものを高校 1 年になる迄もなかなかたった訳で、反面、ずっと新生の恩恵を味わつた 1 年下の者達は常に上級生生活をして来て居り、その意識、態度たるや…我々 4 期生「みじめ」な思いをした学年は他に無いのです。然しその可愛そうな境遇が、4 期生のマトマリを強く堅く作ってくれたとも云えるのです。卒業後、仲間の同期会を楽しく続けもつて卒業生は他に全く見当たらないのです。

制度変更とは云え、学校と女学校が一緒になったのは、世界がオッタマゲル程大変な転換でした。教師の多くの方々も、イガグリ頭の野郎ばかりを教えていたのが、化粧こそしていなくても、一丁前のオナニーになりかかっている生徒達に「オイ」「オマエ」とも云えずで随分戸惑った事でしょう。設備で一番困ったのはトイレだったと思います。

男子生徒のワルガネが木製の黒板用の定期で、摸ぐられなくなつたのは女生徒の存在のお陰でしょうか。

私は卒業後直ぐ東京に就職しましたが、正月の帰省時、本州より日豊線に乗り換えた途端に九州弁が耳に入り、あー帰って来たと云う氣分になれたものです。ところが現在はこの様な事が無くなつて来て居ります。TV 等の影響でどうか寂しく感じます。



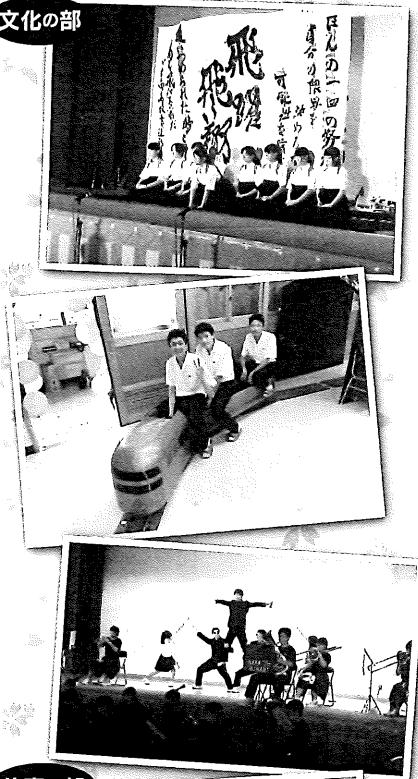
記念樹を背景に



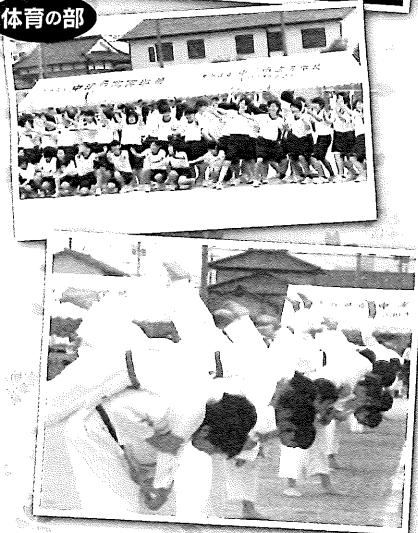
# 開扇祭

開けよ扇  
咲けよ花

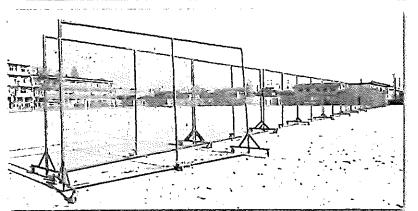
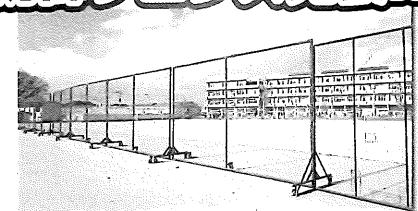
## 文化の部



## 体育の部



## 防御フェンス完装!!



同窓のつどい幹事会生（33,34,35）の寄付により  
校舎グラウンド内に可動式防御フェンスが本年3年  
越しに完装されました。

## 主な進学実績

京都大学3名 九州大学医学部1名

学校等	合格者数	学校等	合格者数	学校等	合格者数	
国 立 大 学	室蘭工大	横浜市立大	2(1)	私 立 大 学	早稲田大	3(1)
	北海道大	兵庫県立大	1		慶應義塾大	1
	茨城大	島根県立大	1		明治大	2
	埼玉大	岡山県立大	1		青山学院大	1
	山梨大	新見公立大	1		立教大	1
	京都大	福山市立大	1		中央大	2(1)
	大阪大	尾道市立大	1		明治学院大	1
	神戸大	県立広島大	2		日本大	8(1)
	和歌山大	山口県立大	1		京都女子大	1
	鳥取大	山口東京理大	4		同志社大	3
	島根大	下関市立大	1		立命館大	5
	岡山大	高知県立大	2		関西学院大	2
	広島大	高知工科大	2		関西外語大	6
	山口大	香川保健医療大	1		近畿大	14
	徳島大	北九州市立大	11		久留米大	1
	愛媛大	長崎県立大	1		福岡大	29(2)
	高知大	大分看護科学大	5(1)		中村学園大	5
	九州大	宮崎県立看護大	1		西南学院大	14
	九州工大	名桜大	1		立命館アジア大	4
	福岡教育大	合計	40(2)		別府大	1
	長崎大	合計	193(11)		その他私大	89(6)
	熊本大					
	大分大					
	宮崎大					
	鹿児島大					
	琉球大					
	合計					

※ ( ) は既卒者で内数です。

平成 29 年度入試合格者総数

国公立大 133 名 難関大学(学部) 22 名 合格 私立大 193 名

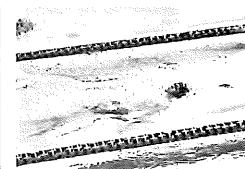
## 文武両道

## 南高生かく戦えり!!

## 主な部活動実績

## 【運動部】

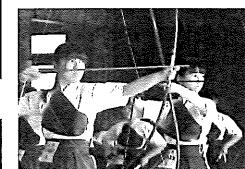
部活動名	大会名	種目名等	成績
陸上競技	大分県高校総体	男子3000mSC 男子5000m 男子砲丸投 女子3000m	決勝進出 決勝進出 決勝進出 決勝進出
水泳	大分県高校新人大会	女子50m・100m平泳ぎ 女子200m平泳ぎ 女子50m・100m背泳ぎ 女子200m背泳ぎ 女子200m・400m個人メドレー 女子400mフリーリレー 女子400mメドレーリレー 男子50m・100m自由形 男子100m背泳ぎ 男子200m背泳ぎ	優勝【九州大会出場】 優勝 優勝【九州大会出場】 優勝 第2位【九州大会出場】 第3位 第3位(大会新) 第2位【九州大会出場】 第3位【九州大会出場】 第4位【九州大会出場】
	九州大会	女子50m平泳ぎ 県対抗男子200mフリーリレー	第7位 第3着者 第2位
女子テニス	大分県高校新人大会	(3ポイント制)	準優勝
空手	大分県高校総体 大分県高校新人大会	男子個人 形 男子個人 形	第1位、第2位【全国九州大会出場】 第1位【九州大会出場】
女子バスケット	大分県高校総体		ベスト8
野球	全国野球選手権大分大会		ベスト8



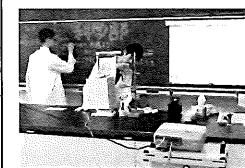
水泳部



空手部



バスケットボール部



弓道部



科学部

## 【文化部】

部活動名	大会名	成績
かるた	第13回全国高校生かるたグランプリ	優勝
	第39回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権 団体 予選トーナメント	2回戦敗退
	第41回全国高等学校総合文化祭2017みやぎ総文 小倉百人一首かるた部門 団体	予選リーグ 敗退
吹奏楽	大分県吹奏楽コンクール 高等学校の部	銀賞
美術	全国高等学校総合文化祭	全国大会出場
科学	第58回科学研究発表大会	研究発表の部(物理部門) 優良賞 ポスター発表の部 優良賞
演劇	第70回大分県高文連中央演劇祭	優良賞